

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

「クラシエ」漢方十味敗毒湯エキス顆粒

(ジユミハイドクトウ)

特 徴

- 「十味敗毒湯」は、我が国江戸時代、世界で初めて乳癌の麻酔手術を行った世界的な医学者華岡青洲によって創られた「瘍科方箋」に収載されている薬方です。
- 癬（できもの）や急性で発赤し腫れて痛みのある化膿性の皮膚疾患、湿疹、じんましんなどがゆみや熱をもったり化膿するおそれのある皮膚疾患に広く使われています。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください
生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
(4) 胃腸の弱い人
(5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
2. 1ヵ月位（化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
3. 本剤の服用により、まれに症状が進行することもあるので、このような場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
15才未満7才以上	2／3包	
7才未満4才以上	1／2包	
4才未満2才以上	1／3包	
2才未満	1／4包	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

*効 能

体力中等度なものの皮膚疾患で、発赤があり、ときに化膿するものの次の諸症：化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、じんましん、湿疹・皮膚炎、水虫



化膿性皮膚疾患

成 分

成人1日の服用量3包(1包1.2g)中、次の成分を含んでいます。

十味敗毒湯エキス粉末M 1,950mg

サイコ・オウヒ・キキョウ・センキュウ・ブクリョウ・ボウフウ各
1.25g、ドクカツ・カンゾウ・ケイガイ各0.75g、ショウキョウ
0.5gより抽出。

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖を含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物（生薬）のエキスをを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5) 1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

●からだを清潔に



からだを清潔に保つためには、毎日入浴することが好ましいですが、かゆみが強い時にはぬるめのお風呂にし、低刺激性のせっけんで軽く洗う程度にしましょう。

●刺激の強いものは避ける



刺激の強い香辛料やアルコール、あく強い食物など、かゆみを増す食事は避けましょう。食事はバランスよくとりましょう。

●直射日光を避ける



外出する時は直射日光を避け、通気性のよいものを身につけましょう。また、下着や寝巻は皮膚への刺激の少ない絹や綿の柔らかいものが適しています。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

クラシエ 薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334
受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ www.kracie.co.jp

発 売 元

クラシエ 薬品株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

製造販売元

クラシエ 製薬株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)